

平成19年度における気象庁が達成すべき目標に対する実績評価（概要）

平成19年度目標	平成19年度実績	平成19年度評価
<p>【1. 的確な観測・監視及び気象情報の充実等】</p> <p>「緊急地震速報」について、本情報が本格的に提供された場合の無用の混乱を防止して適切な利活用を図るため、本情報の特徴や「緊急地震速報の利用の心得」などの認知度を高める。その上で、広く国民への緊急地震速報の提供を開始する。</p>	<p>平成19年9月に実施したアンケート調査の結果、認知度の向上が図られていることも確認し、平成19年10月1日から広く国民への緊急地震速報の提供を開始した。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>
<p>突風等による災害の軽減に資するため、必要な技術開発を進め、平成22年度までに突風等短時間予測情報の発表を開始する。平成19年度は利用者を交えた検討会で情報内容、情報発表形式等を検討する。</p>	<p>有識者による突風等短時間予測情報利活用検討会における検討結果を踏まえて、新たに竜巻の発生する危険な気象状況を知らせる「竜巻注意情報」の発表を平成20年3月から開始した。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>
<p>関係機関と密接に連携して、観測成果の活用、情報内容の充実、情報提供機能の強化を図るものとして、都道府県が管理する河川を対象として、都道府県と共同で行う洪水予報（指定河川洪水予報）を33都道府県での実施に拡充させる。</p>	<p>平成19年度は長野県、島根県、山梨県で業務を開始し、31道府県83河川となった。</p>	<p>目標には達していないが相当の実績が上がっている。</p>
<p>異常天候早期警戒情報について、試行発表を通じ、よりわかりやすく利用しやすい内容及び形式等を検討する。また、予測技術の改良を行い、平成19年度末には、一般向けに情報提供を開始する。</p>	<p>平成20年3月21日から一般向けに情報提供を開始した。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>

<p>東海地震の監視能力向上及び東南海域の地震活動の把握のため、新たにケーブル式海底地震計を整備する。平成 19 年度は、海底ケーブル及び陸上部機器の製作、上部ケーブルの敷設作業を行う。</p>	<p>海底ケーブルおよび陸上部機器のうちの光送受信装置、直流定電圧電源装置、UPS 装置、情報収集装置、データ処理装置の製作を予定の工程で完了すると共に、陸上ケーブルの敷設作業も工程どおり完了した。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>
<p>活動度の高い火山の活発化に対応して、火山における地震や地盤の膨張・伸縮等から地下のマグマの動きを的確に把握できる火山の数を、平成 19 年度までに全国で 10 とする。観測データの解析技術の改良等を進めることで、最終年度である平成 19 年度には、その把握能力を有する火山を 8 から 10 とする。</p>	<p>平成 19 年度は、伊豆大島と阿蘇山の 2 山について、地震や地盤の膨張・伸縮等から地下のマグマの動きを的確に把握できる解析精度に達し、昨年度までの 8 山とあわせて 10 山となった。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>
<p>【2. 気象業務に関する技術に関する研究開発の推進】 天気予報、週間天気予報等の基礎となる全地球を対象とした数値予報モデルを改善し、平成 22 年までに、2 日後の予測誤差（数値予報モデルが予測した気圧が 500hPa となる高度の実際との誤差。平成 17 年実績は 18.3m。）を、平成 17 年から約 20%向上（目標値 15m）させ、予報の改善に反映させる。</p>	<p>平成 19 年（年間平均）における 2 日後の予測精度は、北半球では 17.1m であった。</p>	<p>目標達成に向けて概ね順調に推移している。</p>
<p>【3. 気象業務に関する国際協力の推進】 インド洋における国際的な津波早期警戒システムの構築の支援として、関係の国際会議に職員を派遣するとともに、国際的な研修等に積極的に参画することにより、我が国及び太平洋域で培ってきた、津波予報の作成、発表及び伝達に係る知見や技術を関係国に提供する。</p>	<p>インド洋における国際的な津波早期警戒システムの構築等の技術支援として、JICA や国際的な研修等への職員の派遣・参加（7 件）、研修員の受け入れ（5 件）を実施し、津波警報や津波情報の作成、発表及び伝達に係る知見や技術を関係国に提供した。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>
<p>【4. 気象情報の利用促進等】 民間において利用可能な気象情報について、天気予報に関する数値情報等の充実により、提供量を 7 GB/日以上にする。</p>	<p>1 日あたりの平均提供量は、8.5GB/日であった。</p>	<p>目標は達成されたものと認められる。</p>